

2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）



2024年5月15日

上場会社名 株式会社雨風太陽 上場取引所 東
コード番号 5616 URL <http://ame-kaze-taiyo.jp/>
代表者（役職名）代表取締役（氏名）高橋 博之
問合せ先責任者（役職名）取締役コーポレート部門長（氏名）相澤 まどか（TEL）03-6278-7890
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第1四半期の業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	190	—	△73	—	△73	—	△74	—
2023年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	△31.12	—
2023年12月期第1四半期	—	—

- （注）1. 2023年12月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2023年12月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2024年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
2. 2024年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	1,052	435	41.3
2023年12月期	1,290	449	34.9

（参考）自己資本 2024年12月期第1四半期 435百万円 2023年12月期 449百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,363	42.6	△64	—	△52	—	△55	—	△23.06

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	2,415,550株	2023年12月期	2,353,050株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	—株	2023年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	2,404,561株	2023年12月期 1 Q	—株

- (注) 1. 当社は、2023年9月2日付で普通株式 1 株につき250株の割合で株式分割を行なっております。2023年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。
2. 当社は2023年12月期第 1 四半期において四半期財務諸表を作成していないため、2023年12月期第 1 四半期の期中平均株式数は記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は2024年5月15日（水）にTDnetにて開示するとともに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間においては、新型コロナウイルス感染症に関連する制限が緩和され、インバウンド消費や国内の個人消費が通常に回帰する一方、為替相場の大幅な変動、物価上昇の継続があり、我が国全体としては不透明な状況となっております。当社は、個人向け食品関連サービスに加え、企業・自治体向けサービス、個人向け旅行関連サービスの成長を加速することで、安定した成長の維持を目指しています。

個人向け食品関連サービスについては、CtoCプラットフォーム「ポケットマルシェ」を利用する生産者は約8,200人、利用するユーザー数は75万人を突破しました。また、同じタイミングで複数の生産者の商品を食べ比べたいというニーズに応じて、牡蠣・海苔・干し芋の3種類で食べ比べのセット商品を初めてリリースいたしました。また、2月には、ポケットマルシェの販売手数料を2024年4月1日の取引から20%から23%に変更することを決定しており、さらなる収益力の向上につとめてまいります。

企業・自治体向けサービスについては、毎期、1月から3月にかけては自治体事業年度の締めめのタイミングであるため、過年度受託した案件の実施及び報告を中心に活動を行いました。具体的には、群馬県と連携した「ニューノーマルに対応した県産農畜産物PR事業」、ふくしま12市町村移住支援センターと連携した「ふくしま12市町村移住支援センター「未来ワークふくしま」総合情報発信事業」、熊本県熊本市と連携した「くまもと食の魅力発信事業」等を実施しました。

個人向け旅行関連サービスの「ポケマルおやこ地方留学」は、2024年春季は北海道・京都・和歌山の3箇所で開催し、昨季の1拠点開催から2拠点増加しました。また初めて、子どものみでの参加や、未就学児とその保護者での参加も受け入れることで、自然体験に対する幅広いニーズの確保に努めました。その結果、当第1四半期累計期間には14家族、31名が参加しました。実施後のアンケートでは、参加者の9割が再訪意向を示し、他への推奨意向を持つという結果となり、引き続き親子ワークショッププログラムには高いニーズがある状況が継続しております。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高190,774千円、営業損失73,890千円、経常損失73,992千円、四半期純損失74,836千円となりました。

なお、当社は、関係人口創出セグメントの単一セグメントで事業運営を行っておりますが、個人向け食品関連サービス、企業・自治体向けサービス、個人向け旅行関連サービスの3種類のサービスに分類することができ、当第1四半期累計期間の売上は、個人向け食品関連サービス145,661千円、企業・自治体向けサービス42,967千円、個人向け旅行関連サービス2,146千円となっております。

また、当社が主要な経営指標と置いているインパクト指標については、サービス開始より、①顔の見える流通総額は累計で約91億1,245万円、②コミュニケーション数は累計で982万526件、③都市住民が生産現場で過ごした延べ日数は累計で3,125日となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は1,038,907千円となり、前事業年度末に比べ238,126千円減少いたしました。これは主に未収入金が134,191千円、現金及び預金が95,122千円及び売掛金が14,630千円減少したことによるものであります。固定資産は13,756千円となり、前事業年度末に比べ73千円増加いたしました。これは主に工具、器具及び備品(純額)が269千円、建物附属設備(純額)が162千円増加しましたが、差入保証金が233千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、1,052,663千円となり、前事業年度末に比べ238,052千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は412,761千円となり、前事業年度末に比べ223,246千円減少いたしま

した。これは主に預り金が100,907千円、未払金が78,292千円、未払消費税等が17,217千円及び未払費用が15,343千円減少したことによるものであります。固定負債は204,879千円となり、前事業年度末からの増減はありませんでした。

この結果、負債合計は、617,640千円となり、前事業年度末に比べ223,246千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は435,022千円となり、前事業年度末に比べ14,806千円減少いたしました。これは東京証券取引所グロース市場への上場に伴う第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）により資本金及び資本剰余金がそれぞれ30,015千円増加しましたが、四半期純損失により利益剰余金が74,836千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期通期業績予想につきましては、2024年2月14日公表の予想数値から変更ございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	882,969	787,847
売掛金	139,378	124,748
商品	281	470
仕掛品	924	7,732
貯蔵品	41	58
前払費用	10,355	8,493
未収入金	243,268	109,076
その他	—	480
貸倒引当金	△185	—
流動資産合計	1,277,033	1,038,907
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	0	0
建物附属設備（純額）	1,526	1,689
工具、器具及び備品（純額）	0	269
有形固定資産合計	1,526	1,958
無形固定資産		
商標権	4,083	3,958
無形固定資産合計	4,083	3,958
投資その他の資産		
出資金	10	10
敷金	5,004	5,004
差入保証金	3,058	2,825
投資その他の資産合計	8,072	7,839
固定資産合計	13,682	13,756
資産合計	1,290,715	1,052,663

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	34,276	26,734
短期借入金	150,000	150,000
未払金	140,233	61,940
未払費用	51,081	35,737
未払法人税等	5,392	2,224
未払消費税等	19,338	2,121
契約負債	1,333	2,062
預り金	232,693	131,785
その他	1,659	155
流動負債合計	636,007	412,761
固定負債		
長期借入金	200,000	200,000
資産除去債務	4,879	4,879
固定負債合計	204,879	204,879
負債合計	840,887	617,640
純資産の部		
株主資本		
資本金	595,838	625,853
資本剰余金		
資本準備金	395,838	425,853
資本剰余金合計	395,838	425,853
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△541,848	△616,684
利益剰余金合計	△541,848	△616,684
株主資本合計	449,828	435,022
純資産合計	449,828	435,022
負債純資産合計	1,290,715	1,052,663

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	190,774
売上原価	65,603
売上総利益	125,170
販売費及び一般管理費	199,060
営業損失(△)	△73,890
営業外収益	
受取利息	3
受取手数料	1,356
雑収入	1,192
営業外収益合計	2,551
営業外費用	
支払利息	1,435
上場関連費用	48
チャージバック損失	881
雑損失	288
営業外費用合計	2,654
経常損失(△)	△73,992
税引前四半期純損失(△)	△73,992
法人税、住民税及び事業税	844
四半期純損失(△)	△74,836

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年12月18日付で東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2024年1月17日を払込期日とする有償第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株式62,500株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ30,015千円増加し、当第1四半期会計期間末において資本金が625,853千円、資本剰余金が425,853千円となっております。